

固定資産税の住宅用地等申告書

多治見市長

年 月 日

申 告 者	住所 (所在地)
	フリガナ 名 前 ㊟ (名 称)
	電話番号 () -

多治見市税条例第 84 条の 4 (住宅用地の申告) の規定により次のとおり申告します。

1 申告の理由

- ア 家屋の増築・一部減失 (年 月 日)
- イ 家屋の用途変更 (年 月 日)
- ウ 土地の利用変更 (年 月 日)

2 対象の土地 (住宅用地となる土地を 1 筆毎にすべて記入してください。)

土 地 の 所 在	地 積	所有者名
多治見市	m ²	
多治見市	m ²	
多治見市	m ²	
多治見市	m ²	


3 対象の家屋 (対象となる家屋が 2 棟以上ある場合は別紙に記入してください。)

家 屋 の 所 在				家 屋 の 種 類			
多治見市							
理由区分	用途	構造	総床面積	居住用床面積	階数	住居の数	家屋番号 所有者名
増 築 一部減失 用途変更	変更前	専用住宅 併用住宅 住宅以外	木 造 非木造 m ²	m ²	階建	戸	
	変更後	専用住宅 併用住宅 住宅以外	木 造 非木造 m ²	m ²	階建	戸	

4 家屋の用途変更・土地の利用変更の内容 (上記 1 のイ又はウに該当する場合に記入してください。)

(裏 面)

5 住宅用地に係る家屋の配置図 (略図)



- 1 この申告書は、変更のあった年の翌年1月31日までに申告してください。
- 2 申告書は、変更のあった年の翌年の1月1日時点（見込み）の状況で記入してください。
- 3 現在の使用状況が分かる図面及び契約書等の写しを添付してください。
- 4 申告の理由欄はアからウまでの該当する理由に○印及び該当年月日を記入してください。
- 5 対象の土地欄には1筆毎に所在地番及び地積を記入してください。対象の土地が5筆以上の場合は別紙に記入し添付してください。
- 6 対象となる住宅敷地に2棟以上の家屋が存する場合は、その内訳を別紙に記入し添付してください。
- 7 対象の家屋欄の「住居の数」は、通常の戸建て住宅では1棟の家屋につき1戸となりますが、共同住宅のように、その家屋の中に世帯が独立して生活を営むことができるように区画された部分が2以上ある場合には、その区画された部分の数（戸数）が当該家屋における「住居の数」となります。
- 8 正当な理由がなく申告をしなかった場合は、固定資産税及び都市計画税が遡って追徴されるほか、地方税法第386条及び多治見市税条例第85条の規定により、過料が科せられる場合があります。